



地域協働学校 ふじみ野市立亀久保小学校

あった会議だより

令和6年度 第3号 発行：亀久保小学校 学校運営協議会



第3回「あった会議」が開催されました

9月27日（金）本校にて、第3回あった会議が開催されました。以下、当日の議事録です。

【日時・場所】令和6年9月27日（金）10：00～ 於：亀久保小学校 コミュニティルーム

【校内視察】高学年でタブレットを活用した授業を目の当たりにして、委員の方々も驚いていました。また、暑さを考慮して体育館で実施していた低学年の運動会練習も視察し、子どもたちの生き生きとした学校生活の様子を参観することができました。



【学校より】

（1）令和6年度前半の教育課程・行事について（教務主任）

滞りなく実施できている。また、除草作業も皆様やたくさんの方にお手伝いいただき、大変助かった。来年度教育課程については、個人面談や準備登校のあり方について検討中。

（2）令和6年度運動会・校内音楽会案内（教頭）

（3）質疑応答（特になし）

登下校時の見守りボランティアです



【協議】

（1）「亀小みまもりたい」について（教頭）

コロナ禍によって、組織としての活動が不明確になっていた。令和3年度までは学校応援団として組織されていた。今後について、保護者以外の地域の方々の活動をどう行っていくべきか？
⇒協議に先立ち、みまもりたいコーディネーターとして出牛委員を選任

（2）東久保町会の夏まつりについて（教頭）

例年学校を会場として週休日に貸し出しており、学校開放という枠組みで市の文化スポーツ振興課が担当している。夜には花火を実施しているが、18時以降は市の管轄外となってしまう。万が一夏まつりに関する苦情があった場合、直接的にも間接的にも学校側が対応することが難しいため、自治会・学校にとってよりよい活動ができる方法を考えたい。

（3）グループ協議

AとBの2グループに分かれて意見交換を行いました。協議結果は以下のとおりです。

A：みまもりたいについては、各自治会に文書で依頼し、名簿を回覧してもらう形はどうか。
12月の一斉下校時に、改めて組織として説明会を開催？
夏まつりについては、市のバックアップを得るために、学校運営協議会長名で依頼文書を出しては？東久保町会からも市に働きかけてもらい、夏まつりを継続できるように。

B：みまもりたいという組織をいっそのことなくしてはどうか？他校にもあるようだが、亀小は自然と出てきてくださる保護者が多い。組織にしてみると、負担が大きくなってしまわないのでは？みまもりたいの解散式のようなものを開いて感謝を伝え、3学期は無しで一度やってみてはどうか？（継続したほうがよさそうなら来年度に）
夏まつりについては、今回のことを機に主催者・関係者がしっかり話し合うことが必要。



意見が分かれたため、次回継続審議

【諸連絡等】

（1）防災キャンプ現状報告（岩佐会長）

（2）地域協働学校推進事業補助金・学校HPについて（事務主査）

（3）今後の予定及び主な議題について

次回開催は11月22日（金）10：00～



防災お泊まりキャンプについて



岩佐会長を実行委員長として企画・運営され、9月28日（土）・29日（日）に本校体育館で行われました。「学校に泊まる」ということで安全面で危惧された部分もありましたが、無事滞りなく実施されました。ご参加・ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

イベントの詳細につきましては、「あった会議だより（特別号）」として、カラー版を作成し追ってご報告させていただく予定です。



除草作業について

内山委員の呼びかけにより、9月12日（木）に花組を中心として実施されました。学校応援団（おやじの会・よむレンジャー・は一と舞支部の皆さん）をはじめとした保護者や地域の方々、総勢32名にご協力いただきました。

おかげさまで、運動会の駐輪場周辺や中庭が見事にキレイになりました！子どもたちも職員も感謝の思いでいっぱいです。ありがとうございました！



<こんなにたくさんの方が！暑い中ありがとうございました！>

<大量の雑草がとれてスッキリ！>